

主題：信徒

メッセージ 14

彼らの象徴——大工仕事における働き人、養う母、父、
凱旋行進におけるキリストの捕虜、香を運ぶ者、大使

聖書：Ⅱテモテ 2:15. Ⅰテサロニケ 2:7, 11. Ⅱコリント 2:12-17. 5:20. エペソ 6:20

- I. 主は、大工仕事における働き人として、多くの者が真理の言葉を真っすぐに裁断し、神の言葉を、そのさまざまな部分において正しく真っすぐに、曲げることなく開くことを必要としています——Ⅱテモテ 2:15。
- II. 使徒たちは養う母、また勧めをする父でした。信徒を自分の子供としてはぐくむことで、使徒たちは自分を、養う母と考え、彼らに勧めをすることでは、自分を父と考えました——Ⅰテサロニケ 2:7, 11。
- III. 信徒は、凱旋行進におけるキリストの捕虜であり、キリストの勝利を祝賀します——Ⅱコリント 2:12-14 前半：
 - A. パウロは、ローマの將軍の勝利の誉れにおいて行なわれた行進の比喩を用いて、彼が務めの中にあつたものを例証しています——14節前半。
 - B. パウロと彼の同労者はキリストによって征服され、彼の凱旋の行列の中での捕虜となって、彼の勝利を祝賀しました。ですから、パウロの務めは、勝利の將軍である主イエスの凱旋行進であり、多くの捕虜を導きました——エペソ 4:8. コロサイ 1:18 後半。
 - C. そのような捕虜として、わたしたちは以前、自分がキリストの敵であったが、打ち破られ、征服され、捕らえられ、彼に服従させられたことを証します：
 1. わたしたちは経験において、多くの時、キリストへの捕虜ではなく、キリストがわたしたちの捕虜であることに同意しなければなりません——参照、使徒 26:14。
 2. キリストの捕虜は、日ごとにキリストによって征服され、打ち破られ、捕らえられます。このために、わたしたちはこう祈るべきです、「主よ、わたしを打ち破り、あなたの捕虜としてください」。
 3. キリストの捕虜は、霊の中で生きて仕えます——Ⅱコリント 2:13. ローマ 1:9：
 - a. キリストの捕虜は霊の中の安息を顧慮し、外側の状況や環境を顧慮しません——Ⅱコリント 2:12-13. 参照、7:5-6。
 - b. キリストの捕虜は、信心の霊を訓練します——4:13。
- IV. 信徒は香を運ぶ者であり、キリストの香ばしいかおりをまき散らします——2:14 後半-17：
 - A. キリストの凱旋行進におけるキリストの捕虜として、わたしたちは同時に香を運ぶ者です。わたしたちを通して、神は至る所でキリストを知る知識の香りを現します——14節後半。
 - B. 実は、キリストの香をまき散らすとはキリストを生きることです——ピリピ 1:19-21 前半。
 - C. わたしたちはキリストによって捕らえられ、征服され、所有され、獲得されたので、

彼はわたしたちに浸透して、わたしたちをキリストの香ばしいかおりとする自由を持っています——Ⅱコリント 2:15。

- D. キリストの奉仕者、キリストを愛する者は用意されて、すべての状況において、どのような環境でもキリストの香ばしいかおりを解き放ちます——雅 4:10-16 :
1. すべての問題は外側からではなく、内側から出て来ます。
 2. 香ばしいかおりが内側にあるなら、外側の環境は、香ばしいかおりのにおいを出すのに役立つにすぎません——ピリピ 4:11-12。
- E. キリストを香ばしいかおりの香としてまき散らすことには、ある効果があります。それは命か死かの事柄です——Ⅱコリント 2:16。
- F. キリストの香ばしいかおりをまき散らす者は、多くの者のように、利益のために神の言葉に混ぜ物をするようなことをしません。むしろ誠実な者として、また神からの者として、神の御前で、キリストにあって語り、キリストのからだを建造します——17節。参照、13:3。

V. 使徒パウロのように、信徒はキリストの大使となるでしょう——5:20. エペソ 6:20 :

- A. キリストの大使は神を代行する者、宇宙における最高権威です :
1. 神はすべての権威をキリストに与えました。彼は万物の主、王の王、主の主です——マタイ 28:18. 啓 19:16。
 2. 主は地上で、彼を代行する資格のある何人かの大使を必要としています——マタイ 28:19。
 3. 新しい契約の奉仕者は、天の権威をもって権威づけられて、最高権威を代行する者です——Ⅱコリント 3:6. 5:20 :
 - a. 使徒たちは、キリストを代行して神の定められた御旨を完成するように委託されました——マタイ 10:40. ヨハネ 13:20. ガラテヤ 4:14 後半。
 - b. からだのすべての肢体はかしらの代理、彼の大使です——使徒 9:6, 10-17. 22:12-16。
- B. キリストの大使として、パウロは「活動する神」でした——Ⅱコリント1:3-4, 12, 15-16. 2:10. 10:1. 11:2 :
1. パウロはキリストと一であり、信徒を慰めることで活動する神でした——1:3-4。
 2. パウロは神の純粹さの中で振る舞いました。なぜなら、彼は純粹な神に倣う者であり、神を生きたからです——12節。
 3. パウロがコリント人の所に来るのは、恵みとしての神が来ることでした——15-16節。
 4. パウロは特定の事柄を、キリストのパーソンの中で赦しました——2:10。
 5. パウロはキリストの柔和と優しさを通して、信徒に懇願しました——10:1。
 6. パウロは神のねたみをもって、聖徒たちをねたみました——11:2。
- C. キリストの大使として、わたしたちは和解の務めを遂行し、彼を代行して罪人を神に連れ戻し、信徒を絶対に神の中にもたらし、彼らを絶対に彼と一にします——5:18-20。